

址ところ

学校だより 第9号

花巻市立花巻小学校

令和6年10月31日(木)

(「址どころ」は校歌2番からとっています)



「歴史をつなぐ 想いのリレー」結実 2024.10.26 「第29回賢治集会」

【集会の進行は自分たちの手で】



賢治集会は児童集会です。それぞれの発表はもちろん、集会全体の司会進行も自分たちで行います。児童会役員、集会委員会の児童が役割分担をし、シナリオに沿ってスムーズに集会を進めました。(ほぼ設定時間通りの進行は見事！)



賢治集会 の風景

【賢治作品の音楽も手作りで】



デジタル化が進む昨今ですが、賢治集会では、劇中の音楽をできるだけ生演奏で行います。各学年の「音楽隊」が賢治作品の世界を音で表現します。



どの発表も、宮澤賢治作品の世界観を自分たちなりに考え、工夫して表現していました。今年のテーマ「NONSTO P」歴史をつなぐ 想いのリレー」にあるように、花小が今まで大切にしてきた伝統文化が今年も受け継がれました。

発表を終えた子ども達は、達成感・満足感でいっぱいでした。たくさんの方の心温まる拍手と励ましに感謝いたします。誠にありがとうございました。

オープニングは全校での「星めぐりの歌」で幕を開けました。続いて二・五年生の劇「虔十公園林」、四年生による合唱発表「耕母黄昏」「今日から明日へ」が行われました。休憩をはさみ後半は三年生の群読「雨ニモマケズ」、続いて一・六年生の劇「セロ弾きのゴーシュ」の発表があり、フィナーレは全校児童による「ポラーノの広場のうた」が披露されました。第二十九回賢治集会は幕を閉じました。

十月二十六日(土)、今年も年に一度のイーハトーブのお祭り『賢治集会』が行われました。たくさんの方のご来賓をお招きし、保護者・地域の皆様のご参観のもと、きょうだい学年の発表や、群読、合唱発表が繰り広げられました。

各学年の発表から

☆2年生 & 5年生 度十公園林

主人公の度十は、周りから軽んじられていますが、実は自然から多くの素晴らしさを感じ取れる人でした。

2年生・5年生ともに台詞や動きがわかりやすく内容がよく伝わる演技でした。音楽隊の演奏も、物語の雰囲気盛り上げていて効果的でした。ご家庭にも協力をいただいた衣装も素敵でした。



☆1年生 & 6年生 セロ弾きのゴーシュ

ゴーシュは楽団の中で最も下手なセロ弾きでしたが、そんなゴーシュのもとに猫やカッコウなどの動物が訪ねてきて、ゴーシュの演奏に変化が現れます。

6年生は最高学年らしく大きな動きや堂々とした声で貫禄を見せてくれました。1年生は元気いっぱいの演技を披露しました。フィナーレの合唱も1年生と6年生が交互にきれいな歌声を響かせてとても素敵でした。



☆3年生 雨ニモマケズ 4年生 耕母黄昏ほか

3年生は群読「雨ニモマケズ」を披露しました。9月に文化会館（賢治祭）で発表した内容をバージョンアップし、より一人一人が活躍できる構成に仕上がりました。ピタリと息の合った群読に会場が圧倒されました。（写真上）

4年生は市内音楽発表会でも披露した「耕母黄昏」と「今日から明日へ」を堂々と発表しました。2曲とも出だしから2部に分かれる難しい曲ですが、練習の成果が十分に発揮され、きれいな歌声が体育館に響きました。（写真下）



市内音楽発表会（4年生）

賢治集会に先立ち、10月16日（水）に花巻市文化会館で開催された「花巻市内小学校音楽発表会」に、本校4年生児童が参加しました。

市内の小学校全16校のうち、午前の部8校中7番目に出演した本校児童は、「耕母黄昏」と「今日から明日へ」を伸び伸びと歌い、会場から大きな拍手をいただきました。会場に足を運んでくださった保護者の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

